

オプトアウト文書

○胸部X線CT画像を用いた医学系研究に対するご協力をお願い

当院医療技術部放射線科では過去に受診された方の胸部X線CT画像を用いた医学系研究を倫理審査委員会の承認ならびに施設長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願い致します。

この研究を実施することによる受診された方への新たな負担は一切ありません。またプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない方は、その旨を「9. お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出くださいますようお願い致します。

1. 対象となる方

当院において2015年1月1日から2019年9月30日までに胸部X線CTを撮影した方のうち、撮影時年齢が20歳以上の方。

2. 研究課題名

深層学習を用いた胸部X線CTにおける肺野病変の検出

3. 研究機関名、研究責任者名

代表研究機関

群馬バース大学保健科学部放射線学科 今尾 仁

共同研究機関

東京医科大学八王子医療センター 新田 忠弘

上尾中央総合病院 佐々木 健

高知医療センター 中田 暢将

公立福生病院 佐藤 靖高

倉敷中央病院 山本 浩之

公立昭和病院 吉村 良

東大和病院 小野 賢太

立命館大学理工学部 中山 良平

4. 研究の意義、目的、方法

近年、人工知能の一種である深層学習を応用したコンピュータ検出診断支援システムの研究が活発に行われていることで精度が向上しており、様々な画像診断支援の応用が期待されています。従来の特定の病変のみに対応する人工知能を用いたコンピュータ検出診

断支援システムに対して、この研究では様々な病変の検出を行う人工知能を用いたコンピュータ検出診断支援システムの開発を目的としています。コンピュータ検出診断支援システムの開発は、病変を検出するアルゴリズムを作成し、過去に撮影された胸部 X 線 CT 検査の画像を用いて人工知能の学習を行い、病変の検出するシステムを作成する方法で行われます。この研究により、画像診断を行う読影担当医の負担軽減を実現し、診断の質の向上による肺がんの死亡率低下が期待されます。

5. 協力をお願いする内容

過去に撮影させて頂いた胸部 X 線 CT 検査の画像データを使用させていただきます。

6. 本研究の実施機関

研究実施許可日～2022年3月31日

7. プライバシーの保護について

(1) 本研究で取り扱う検査を受診された方の個人情報〔胸部 X 線 CT 検査の画像データ〕のみです。その他の個人情報（氏名、住所）などは一切取扱いません。

(2) 本研究で取り扱う画像データは、匿名化を行い、第三者にはどなたのものか一切わからない形で代表研究機関である群馬パース大学へ、ハードディスクなどの外部記憶媒体を用いて提供されます。

(3) 検査を受診された方の個人情報と、匿名化した画像データを結びつける情報（連結情報）は、本研究の個人情報管理者が厳重に管理し、研究の実施に必要な場合のみに参照します。また研究計画書に記載された所定の時点で完全に抹消し、破棄します。

(4) 連結情報は当院のみで管理し、他の共同研究機関等には一切公開されません。

8. 利益相反開示

本研究で開示すべき利益相反事項は一切ありません。

9. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人（ご本人より本研究に関する委任を受けた方など）より、〔胸部 X 線 CT 検査の画像データ〕の使用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、直ちに画像の使用を停止し、保管された画像の削除を行いますので、下記へご連絡をお願い致します。但し、システムの開発の進行具合によっては、画像データの使用の停止のお申し出に対応できない場合もあります。

共同研究機関担当者

東京都済生会中央病院 放射線技術科

江田 哲男

03-3451-8211 PHS3962

代表研究機関担当者

群馬パーズ大学保健科学部放射線学科

今尾 仁

027-386-8166 (内線 4708)

以上